

どうそじん  
道祖神祭り（どんど焼き）

道祖神祭りは厄を祓う火祭りで、御神木と竹を材料に円錐形の小屋を作り、すす掃きの竹や、門松・しめ縄などのお飾り、お札、古いだるまを飾りつけて、御札や御守りなどと一緒に燃やす行事です。

この火で餅などを焼いて食べると、風邪をひかないと言われているほか、多くの御利益があると古くから伝わっています。



（御焚き上げ前の祈祷の様子）



（御焚き上げの様子）

○日時：令和6年1月7日（日）午前9時～午後4時30分頃

※神事開始：午後3時から

※御焚き上げを希望する品物受付：午後2時30分まで

※御焚き上げ開始：午後3時30分から

○場所：本庄市児玉町児玉地内（小山川河川：身馴川橋下流左岸）

○主催：大久保青年会

○交通アクセス：関越自動車道 本庄児玉ICから約6.5km

（車12分）

JR八高線 児玉駅から約2.0km

（車5分、徒歩25分）

○その他：駐車場 なし（小山川河川敷に駐車可）・トイレ なし



【昨年度の様子】

道祖神の小屋作りから、御焚き上げ終了までをご覧ください

○添付資料 1部

問合せ先

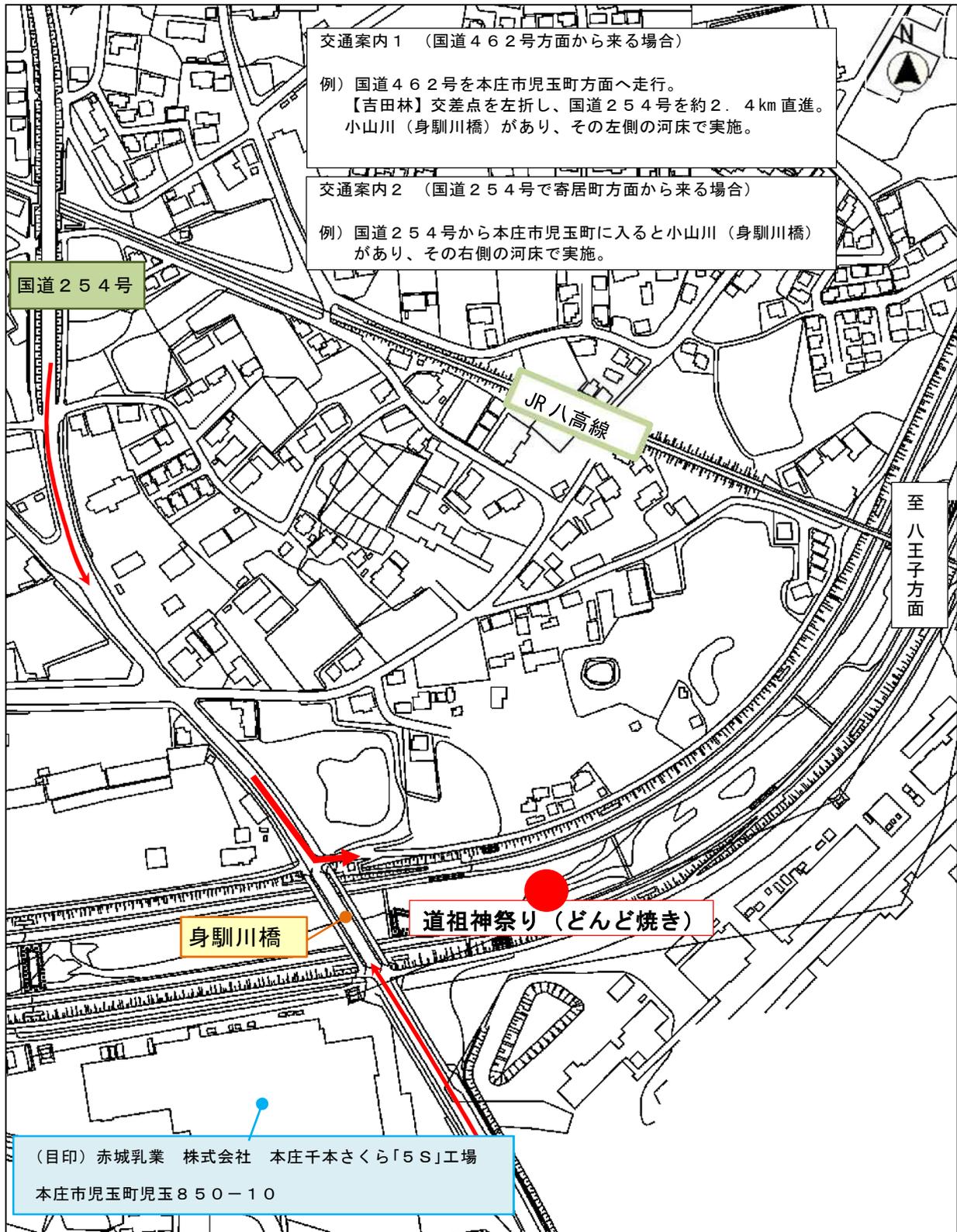
○本件記事に関すること 経済環境部 支所環境産業課 産業係 担当：吉岡

電話 0495（72）1334

○広報全般に関すること 企画財政部 広報課 担当：飯塚

電話 0495（25）1155

# アクセスマップ【道祖神祭り（どんど焼き）】



縮尺 1 : 3000

